

第3章 地域別整備計画

第1節 地域別整備計画の目的

活力ある地域社会を創出するためには、それぞれの地域が持つ個性を活かした施策の展開を図るとともに、地域間における役割分担と相互連携を進めることが必要です。

このため、地域固有の課題や有位性に基づく地域別の振興方向を示すことにより、市民参画による個性と魅力あふれる地域づくりを推進します。

第2節 地域の設定

地域の設定にあたっては、共通する地域特性や地理的条件、都市機能、地域住民のコミュニティ意識などから、新市建設計画において設定した、東部地域、西部地域、南部地域、北部地域の4つの地域とします。

【地域の構成】

東部地域	岩田・三輪・塩田・束荷・岩田立野地区
西部地域	浅江・島田地区
南部地域	室積・光井地区
北部地域	三井・周防・上島田地区



第3節 地域別整備計画の構成

1 地域の特性

自然的・社会的条件や土地利用の状況などの現況、特性やまちづくりの課題、発展の可能性等を示します。

2 地域の整備方向

地域の特性を活かした整備の方向性を示します。また、拠点地区の整備方針や主要な事業の実施方針を示すことにより、地域の特性の伸張と課題の解決を目指します。

※全市を対象とする事業や実施地区及び実施手法等が未定な事業などについては記載していません。

東部地域 —岩田・三輪・塩田・東荷・岩田立野地区—

1 地域の特性

東部地域は、市の北東部に位置し、幽玄な石城山をはじめとする低い山々に囲まれた緑と田園風景が広がる自然環境豊かな丘陵地帯です。

本地域は、古くから優良な米や野菜の生産地としての役割を担っており、ほ場をはじめとする農業基盤が整備された地域であり、住民の食の安全や安心に対する関心が高まる中で、地産地消を核とした魅力ある農業地域としての発展が期待されています。

また、本地域は、豊かな自然環境に加え、石城山には国指定重要文化財である石城神社や国指定史跡の石城山神籠石が現存するとともに、初代内閣総理大臣である伊藤博文公の生誕地でもあり、観光・レクリエーションゾーンとしての発展が期待されています。

さらに、東部における交通の結節点であるJR岩田駅周辺には、行政施設をはじめ、医療・福祉施設が集積するとともに、古くから商店街が形成されていることから、高齢社会における歩いて暮らせるコンパクトなまちとしての環境整備が求められています。

2 地域の整備方向

(1) 安心して健康に暮らせる福祉・交流ゾーンの形成

行政施設やスポーツ・コミュニティ施設、さらには医療・福祉施設が集積している地域特性を活かし、誰もが安心して健康に暮らせる福祉・交流ゾーンの形成に努めます。

特に、都市拠点地区である岩田駅周辺地区では、地域の玄関口にふさわしい顔づくりを進めるとともに、コミュニティ機能や交通結節機能の強化と駅前から商店街へと続く道路等、人にやさしい環境整備に努めます。

【主要施策】

	前 期					後 期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
岩田駅周辺拠点地区の環境整備			基本方針作成	→	整備計画	事業実施	企画情報課 商工観光課 都市整備課
大和総合病院や高齢者福祉施設など医療・福祉施設の活用							病院局 社会福祉課
大和総合運動公園と都市公園の整備・充実							都市整備課

(2) 歴史と自然を活かした文化観光・レクリエーションの振興

石城山や伊藤公記念公園など豊富な自然環境と歴史文化資源が多く分布している地域特性を活かし、道路基盤の整備や多様な地域資源の保全と整備を進め、文化観光・レクリエーションの振興に努めます。

特に、地域拠点地区である伊藤公記念公園周辺地区では、自然景観と調和した文化・観光機能の充実に努めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
石城山県立自然公園の保全						→	水産林業課等
石城山史跡の保存・活用とアクセス道路の整備	保存・活用					→	文化振興課
自然公園キャンプ場などレクリエーション施設の整備・充実						→	体育課 関係各課
伊藤公記念公園の整備と活用						→	文化振興課 水産林業課
観光資源のネットワーク化の推進	検討	→				→	商工観光課

(3) 地域特性を活かした農業や工業など産業の振興

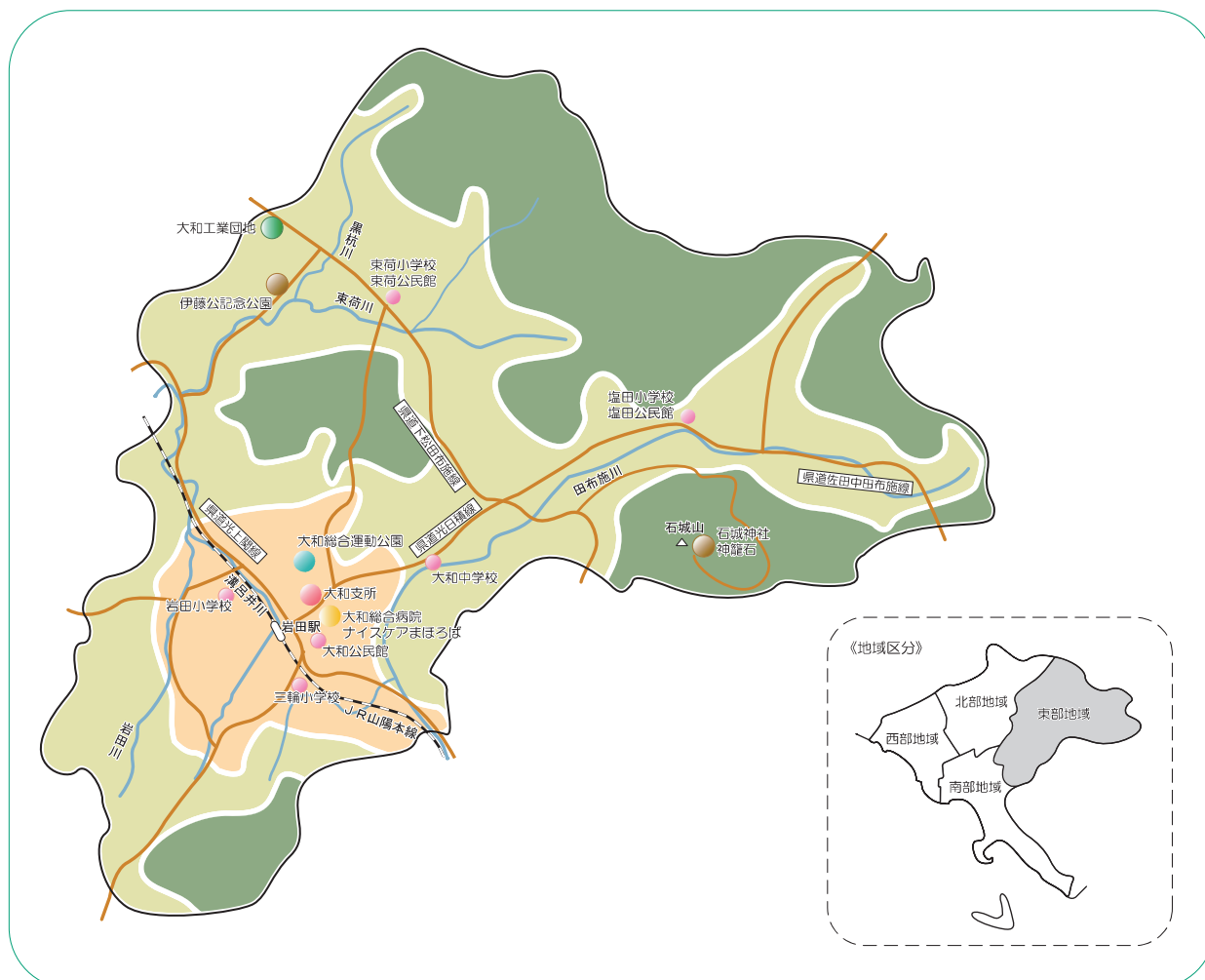
田布施川や東荷川流域で展開される農業や大和工業団地を中心とした工業など、多様な地域産業の一層の振興を図るため、農村振興総合整備事業や多様な産業活動の基盤となる道路網の整備に努めます。

また、特産品直売施設の整備など、地産地消による地域活性化を推進するとともに、後継者の育成・支援により地域農業の振興に努めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
農村振興総合整備事業の推進						→	農業耕地課
農産物生産・流通体制の確立と特産品直売施設の整備	生産・流通体制の確立	→	直売施設の整備				農業耕地課
農地・水・環境保全向上対策						→	農業耕地課
耕作放棄地の有効利用						→	農業耕地課
地産地消の推進と特産品ブランドの創出						→	農業耕地課
グリーンツーリズムの推進						→	農業耕地課 商工観光課
農林業後継者の育成・支援						→	農業耕地課
工業基盤整備の推進						→	商工観光課
県道光日積線や県道光上関線の道路改良など道路網の整備						→	土木課

● 地域別整備計画—東部地域



西部地域 — 浅江・島田地区 —

1 地域の特性

西部地域は、島田川の下流部に位置しており、河口に広がる平野や丘陵部の住宅団地を中心に、市内でも最も人口が集積した地域です。また、白砂青松の虹ヶ浜海岸や水鳥が集う島田川河口の風景は、本市を代表する自然景観として広く市民に親しまれています。

光駅周辺は、本市の顔ともいえる地域ですが、都市機能の集積が少なく、駅の利用客や海水浴客の減少など、活力の低下が懸念されており、市の玄関口としてふさわしい都市環境の整備を進めることが求められています。

また、本地域は、臨海部の大規模工場地帯をはじめ、高度な技術水準を持つ中小企業群や「ひかりソフトパーク」など、本市の基幹産業である工業機能が集積するとともに、大型商業施設が集積した地域であり、こうした施設を中心に商業機能の拡充が進行しています。

2 地域の整備方向

(1) 市の玄関口にふさわしい顔づくり

都市拠点地区である光駅周辺地区は、白砂青松の虹ヶ浜海岸へと続く松林と都市環境が一体となった独特の景観を有した地域であり、駅前の環境整備や都市機能の集積を図るとともに、観光資源である虹ヶ浜海水浴場の整備充実を進めることにより、新市の玄関口にふさわしい自然環境と都市環境とが調和したホスピタリティあふれる都市景観の形成を進めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
光駅前拠点整備事業の推進	検討	→					企画情報課
白砂青松10万本大作戦の実施						→	水産林業課
虹ヶ浜海水浴場の整備・充実						→	商工観光課
海水浴場集客向上対策事業の推進						→	商工観光課

(2) 都市の活力を支える産業の振興

新市の活力を支え、活気とにぎわいのある魅力ある地域づくりを進めるため、既存産業の高度化や道路網等の産業基盤整備を進めるとともに、ひかりソフトパーク等への企業誘致や新たなビジネスへの育成・支援を推進します。

また、浅江・島田地区の大型商業施設を核として、中核的商業ゾーンの形成を誘導するとともに、地域の魅力を活かした商業活動の推進に努めます。

【主要施策】

	前期					後期 24-28	担 当
	19	20	21	22	23		
ひかりソフトパークへの企業誘致の推進						→	商工観光課
ベンチャー企業の育成・支援						→	商工観光課
中核的商業ゾーンの形成と魅力ある商店会の振興						→	商工観光課 関係各課
地産地消対応型産地育成や耕作放棄地の有効利用						→	農業耕地課
虹ヶ丘森ヶ峠線、瀬戸風線の整備・促進						→	都市整備課 土木課

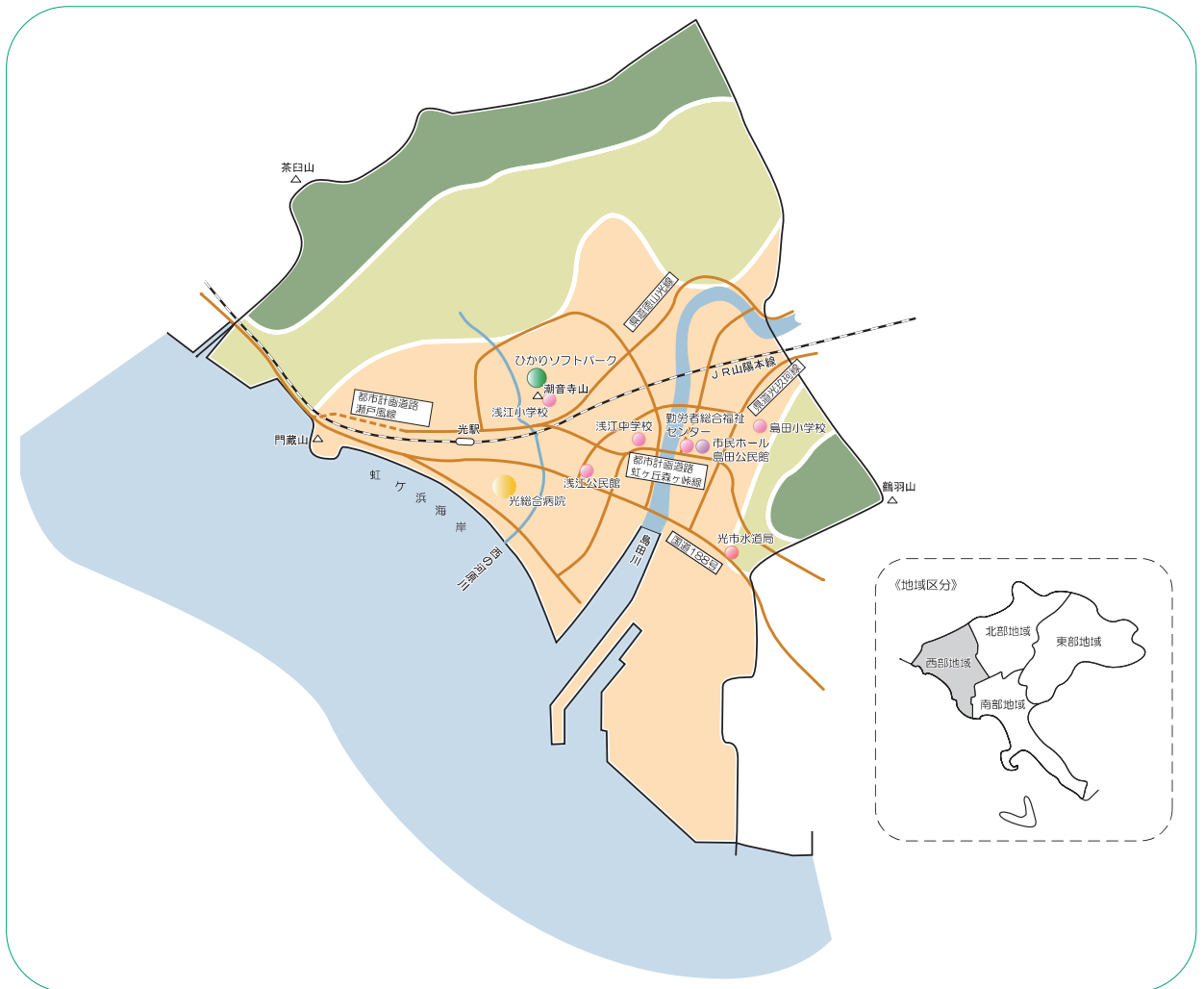
(3) 海・山・川などの貴重な自然環境の保全

白砂青松の虹ヶ浜海岸や鶴羽山などの森林、河口部に渡り鳥が飛来する島田川など、海・山・川からなる貴重な自然環境の保全を図るとともに、これらの自然と身近にふれあえる場の整備など、潤いのある生活空間の創出に努めます。

【主要施策】

	前期					後期 24-28	担 当
	19	20	21	22	23		
虹ヶ浜海岸の保全と高度利用						→	商工観光課 関係各課
松林の保全対策の強化						→	水産林業課
森林の適正な管理と保全						→	水産林業課
潮音寺山や門蔵山などの里山の再生と活用						→	水産林業課 文化振興課

● 地域別整備計画—西部地域



南部地域 一室積・光井地区一

1 地域の特性

南部地域は、市の東南部に位置しており、室積半島を境として、西には砂浜の室積海岸、東には岩場の伊保木海岸が広がる極めて対照的な景観を有した地域であり、室積港から南東へ 8.4km の海上には有人離島である牛島があります。

光井地区には、市役所をはじめとする行政機能や教育・文化機能が集積しており、今後とも行政サービスの中心地域として、新たな時代と市民ニーズに即した機能の充実強化を進めることが求められています。

また、本地域には、室積半島を中心に歴史的・自然的・文化的資源に恵まれるとともに、山口県スポーツ交流村やフィッシングパーク光などの多くのスポーツ・レクリエーション施設の集積がみられる地域であり、平成14年2月の冠山総合公園の一部完成に伴い、観光・レクリエーションを中心とした総合的な交流ゾーンとして、本市発展の原動力となることが期待されています。

2 地域の整備方向

(1) 行政拠点としての機能充実

都市拠点地区である市役所周辺地区は、行政施設や福祉施設、さらには教育・文化施設が集積した地区であり、多様な市民ニーズに対応できる行政機能の充実を図るとともに、施設間の機能分担と連携の強化を進め、市民サービスの向上を図ります。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
市役所の機能強化と行政サービスの充実							総務課 関係各課
あいばーく光等の福祉機能の充実							社会福祉課等
図書館や文化センター等の教育・文化拠点施設の充実							教育関係各課
国道188号の無電柱化事業の促進	島田・光井						土木課

(2) 歴史資源や自然環境を活かした地域活性化の推進

古い歴史と町並みが残る室積半島を中心に、海商通りや峨嵋山樹林などの歴史的資源や豊かな自然環境を活かした観光の振興を図るとともに、冠山総合公園を核として市内の観光施設との連携を進めることにより、観光・交流機能の強化を図ります。

また、地域拠点地区である室積公民館周辺地区は、バス交通や離島航路の結節点であるとともに、祭りや地域活動の盛んな地区であることから、市内で最も古い公民館の建替えを含めたコミュニティ機能のあり方について検討を進めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
地域の文化財や天然記念物等の保全と活用						→	文化振興課
海商通りの保存・活用と光ふるさと郷土館の充実						→	文化振興課
「陶芸の里」の推進						→	文化振興課
観光資源のネットワーク化の推進と観光サービス産業の育成						→	商工観光課
牛島に生息するカラスバトやモクゲンジなど貴重な動植物の保護・育成						→	水産林業課
(仮称)室積コミュニティセンターの整備				検討	→		企画情報課 関係各課

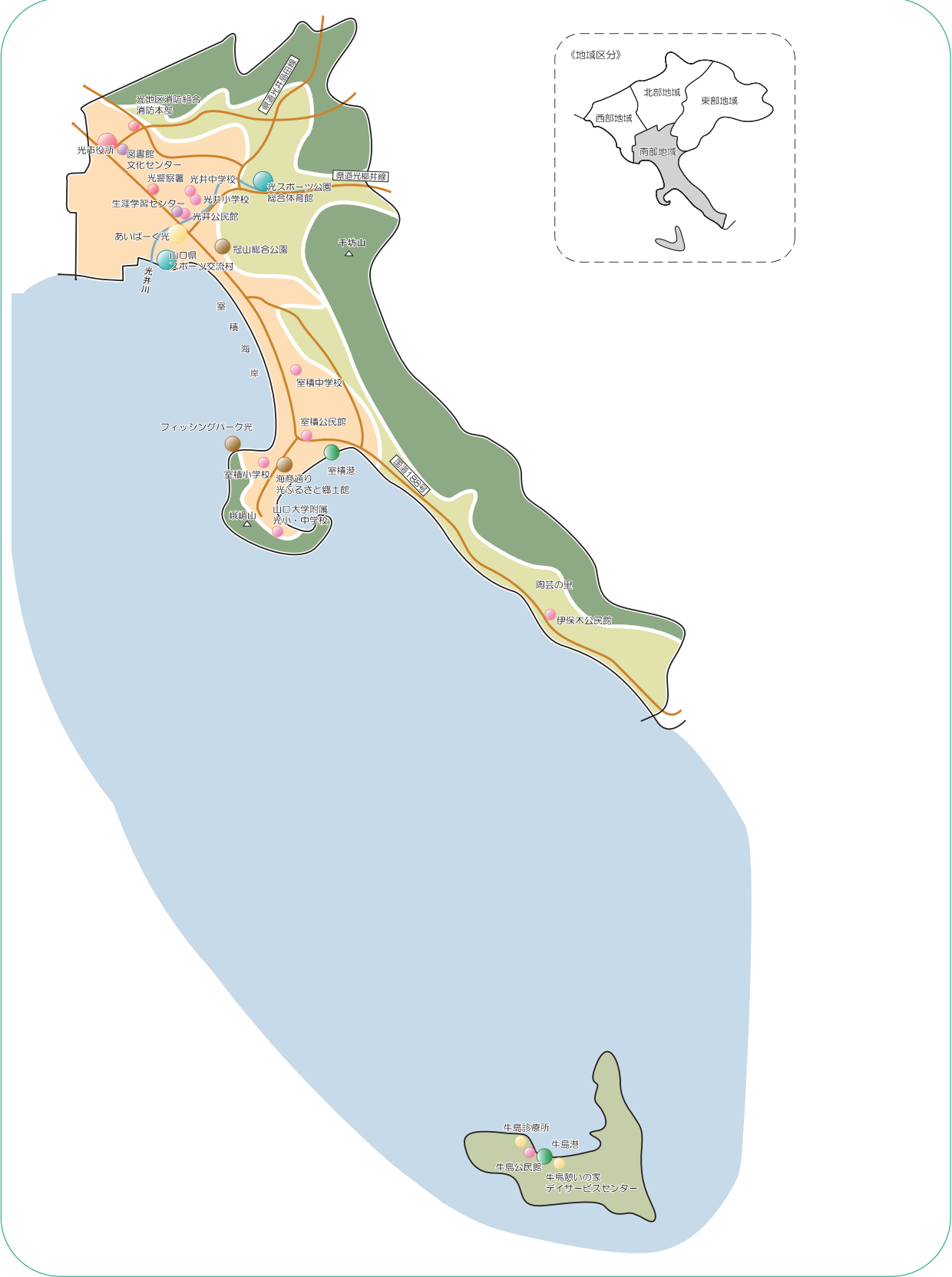
(3) 自然を活用したスポーツ・レクリエーションの振興

冠山総合公園や室積海水浴場などのスポーツ・レクリエーション施設の整備充実を図るとともに、千坊山や峨嵋山などの豊かな自然の保全と活用、さらには、総合福祉センター等との連携による市民の健康づくりと交流活動の促進に努めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
冠山総合公園等の整備・充実						→	都市整備課
松原海岸保全施設整備	調査→	実施				→	水産林業課
白砂青松10万本大作戦の実施						→	水産林業課
室積海水浴場の整備・充実						→	商工観光課
森林の適正な管理・保全と市民の森自然観察林の整備						→	水産林業課
健康ウォーキングなど、自然を活かした健康づくりの推進						→	健康増進課

● 地域別整備計画—南部地域



北部地域 —三井・周防・上島田地区—

1 地域の特性

北部地域は、島田川上流の内陸部に位置しており、肥沃な農地や緑豊かな丘陵地が広がる自然環境に恵まれた地域です。

本地域は、周防地区の農業振興地域を中心に、地域農業の一翼を担っており、引き続き、地域の特性を活かした魅力ある農業の振興に努めることが求められています。

また、母なる島田川の流域には、岡原遺跡などの遺跡や史跡、周防柱松などの地域に根ざした伝統・文化が育まれているとともに、三島温泉という貴重な資源があり、島田川の清流と多くの資源を活かした市民の憩いとふれあいの場の創出が求められています。

さらに、本地域は、山陽自動車道熊毛インターチェンジに近接しており、高速道路への利便性から、周防工業団地では、現在、16社が操業し、地域の活性化に大きく寄与しており、さらなる工業振興が期待されています。

2 地域の整備方向

(1) 豊富な地域資源を活用した市民の交流・ふれあい空間の形成

地域拠点地区である島田駅周辺地区では、島田川の美しい自然景観を活用した親水空間の整備や泉源を活用した市民の憩いと健康づくりの場の整備など、交流・ふれあい空間の形成を図るとともに、市道岩狩線の道路改良など、地域の玄関口である JR 島田駅周辺の交通機能の充実に努めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
三島温泉健康交流施設の整備と利用促進	実施設計等	施設整備		利用促進			社会福祉課
生態系に配慮した多自然型川づくりの推進							土木課
岡原遺跡等の遺跡の保存と活用							文化振興課
周防の森ロッジと周辺野外活動エリアの活用							生涯学習課
市道岩狩線の道路改良							土木課
県道光井島田線の整備・促進							土木課

(2) 地域の特性を活かした農業の振興

周防地区や三井地区の農業振興地域を中心に、農村振興総合整備事業などによる農業生産基盤整備を進めるとともに、地産地消の推進や特産品ブランドの創出など特色ある農業の展開を図り、都市近郊型農業の振興に努めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
地産地消の推進と特産品ブランドの創出							農業耕地課
農村振興総合整備事業の推進							農業耕地課
農地・水・環境保全向上対策							農業耕地課
耕作放棄地の有効利用							農業耕地課
農林業後継者の育成・支援							農業耕地課

(3) 高速道路へのアクセスを活かした工業の振興

道路網の整備など産業基盤の充実を図るとともに、近接する大和工業団地との一体的な整備と活用も含め、新たな工業団地の開発について検討を行うなど、山陽自動車道熊毛インターチェンジへのアクセスに優れた地域特性を活かした工業の振興に努めます。

【主要施策】

	前期					後期	担 当
	19	20	21	22	23	24-28	
新たな工業団地の検討	検討						商工観光課
県道光玖珂線など高速道路へのアクセス道の整備							土木課
工業基盤整備の推進							商工観光課

● 地域別整備計画—北部地域

